

より良い地域社会の実現に向けて

津市議会

新春を迎え、市民の皆様にご挨拶を申し上げます。

旧年中は、津市議会の議会運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、世界各国で新型コロナウイルス感染症が流行し、日本でも新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の発出にはじまり、ソーシャルディスタンスの確保やテレワークの推進など、私たちの生活様式に、かつてない大きな変化を求められた一年となりました。

津市においては、感染拡大防止のため、津花火大会や津まつりなど、市民の皆様が毎年楽しみにしておられるイベントが次々に中止や縮小となったほか、さまざまな感染防止対策を継続してまいりましたが、現在も終息の目途は立っておりません。

このような難局を乗り切るため、津市議会では、津市産業・スポーツセンターのサオリーナでの本会議の開催や、議場での傍聴自粛のお願いなど、感染防止対策を図りながら議会運営を行い、特に昨年5月には、二度の臨時議会を開催し、特別定額給付金や津市事業継続支援金など、緊急性を要する給付事業や、津市独自の支援策にかかる議案等を迅速かつ丁寧に審議いたしました。

コロナ禍が長く続いておりますが、昨年は久居アルスプラザのグランドオープンなど、確かな歩みを進められた事業もございました。本年は、三重とこわか国体・三重とこわか大会が開催される記念の年でもあります。津市議会におきましては、市民生活を守り、地域経済を支援するために、また、今後のより良い地域社会の実現に向けて、市議会の権能を十分に発揮しながら安定的な議会運営に努め、必要な事業や施策を円滑に実施できるよう取り組んでまいります。

昨年は、本会議において約200件の議案審議を行うとともに、約230件の一般質問を行いました。本会議や委員会の内容については、インターネットを活用し、ライブ映像や録画映像の配信を行っており、遠隔で視聴いただくことができますので、是非多くの皆様にご覧いただければと思います。

市民の皆様にとりまして、令和3年が健やかで幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。